

## 最近、「ガン」に罹る有名人は多い気がする

つい先日は、ヒルオビ？にレギュラー出演していた、辛口コメンテーターの室井佑月さん。(49歳)

彼女の「歯に衣着せぬ」発言は、嫌いではなかった。



特に多く感じられるのが、「乳がん」。

男性の「前立腺がん」と違って、高齢者ではないところが、気になる。

歌舞伎俳優の\*\*\*\*\*氏の奥さん、\*\*\*\*\*さんは比較的短い闘病生活で逝ってしまった。

(発見から亡くなるまで3年)

以前から、こんなに多く「見聞き」することはなかった気がする。

それとも、罹患率は変わらないのだろうか。

もし多くなったとすると、それは「食生活」によるのか。

気になるのは、最近の食品に含まれる添加物。

豚やニワトリの餌に投入される、「抗生物質」や「成長促進剤」。

その他保存料や、何やら～。

こういうものが、人間の体に影響しないはずがない。

「ガン」にもいろいろな性質があるようで、ゆっくりと増殖するもの。

怖いのは「進行性」。

若い人は、成長力があるから、「ガン」の進行速度も早そう。

遺伝性のものなら、防ぎようがない気がする。

長生きしている人たちは、自身の両親に感謝すべきところ大きいと思う。

しかし、医療記事によると、遺伝性よりも「生活習慣」によるところが大きいようだ。

ガンに罹った場合の「手術」については、その「功罪」が色々あるようで、評価は難しい。

その時どう対応するかは、その人それぞれの人生観や環境に影響されるから、自身で心得ておく必要があるそう。